



輝く
恵那人

248人目



山岡町 上手向
酒井 伶菜さん (17歳)

□プロフィール

親元を離れ寮生活を送る済美高等学校（岐阜市）の2年生。7月の広島インターハイ陸上競技では、4×400mリレーの第3走を務め、見事全国優勝を果たした。休日は岩盤浴でリラックスするのが楽しみ。練習後にコンビニスイーツをかうのが自分へのご褒美で、白いたい焼きがお気に入り。



▲仲間とインターハイ優勝を喜ぶ酒井さん(右から2番目)

7月29日(火)に行われた広島インターハイ陸上競技(4×400mリレー)で、見事全国優勝を果たした済美高等学校。第3走を務めた山岡町出身の酒井伶菜さんは、3年生が並ぶ中、唯一2年生として出場し、堂々たる走りを見せた。輝かしい活躍の裏には、日々の努力の積み重ねがある。姉達の影響で小学校2年生から陸上クラブに入り、基礎を磨いた酒井さん。中学時代には週4日の練習に励み、ジュニアオリンピック県予選150歳や中体連県大会の100歳で優勝するなど頭角を現した。高校進学では陸上強豪校の済美高校を選び、親元を離れての寮生活を決意。「速くなりたい」という思いが強く、家族も背中を押した。午前5時に起床し、朝練習の後授業を受け、放課後の部活まで行う陸上一筋の生活を送る。厳しい練習を毎日こなしながら授業に集中し、学業との両立にも努めている。そんな毎日の中で仲間と笑

最高の舞台で最高の記録を インターハイで県勢初の全国優勝

い合う時間が支えたとほほ笑む。インターハイの決勝では、先輩3人に加わる最後の1棒に選拔され、出場メンバー入り。本番では第1走がトップでつなぎ、第2走がリードを広げた。酒井さんは3走として「絶対に抜かれない」とリードを守りきり、アンカーへ。必死でつないだバトンには優勝へと導かれ、このメンバー史上最速の3分40秒00という記録をインターハイ決勝の場でたたき出した。「このメンバーと走る最後の大会。最高の舞台で最高の記録を残すことができて、人生で一番うれしい瞬間だった」と笑顔で振り返る。酒井さんの次の目標は100歳で11秒台を出すこと。仲間と勝利を分かち合えるリレーにも挑戦し続けたいと語り、これからも大好きな陸上と共に、夢に向かって走り続ける。

※1 正式には、令和7年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 株式会社宮崎県第7回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

News & Topics

まちのわだい

市のホットなニュースを紹介!

その他の話題はこちらから▶



9/27-28
みこしが復活!
みのじのみのり祭

恵那駅周辺で2025ENAみのじのみのり祭が行われました。訪れた約10万人は6年ぶりに復活したみこしや食を楽しみ、恵那の秋を堪能しました。

五平フェスや
ラリーフェスタ
も開催♪



9/10
俳優・中村いてう氏
から歌舞伎を学ぶ

恵那観光大使の大歌舞伎俳優・中村いてう氏が三郷小学校歌舞伎クラブへの練習指導を行いました。児童らはいてう氏の話をよく聞き、せりふの言い方や動きなどを学びました。



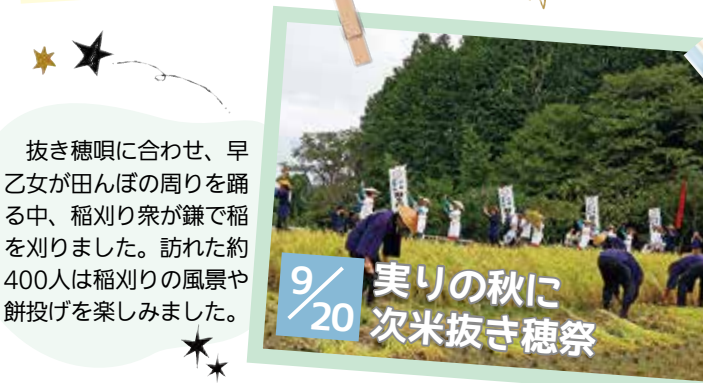
9/19
これからもお元気で
在宅高齢者を訪問

敬老の日記念事業として、小坂市長が101歳の西尾豊枝さん宅と、100歳の伊藤俊明さん宅を訪れ、長寿を祝って祝状や花束などを渡しました。



9/26
市内の食材で
新商品を開発

東海学院大学(各務原市)の学生が市内食材を活用し、栃久保棚田ゆず甘酒と恵那鹿ジビエフランクを商品化しました。



9/20
実りの秋に
次米抜き穂祭

抜き穂唄に合わせて、早乙女が田んぼの周りを踊る中、稲刈り衆が鎌で稲を刈りました。訪れた約400人は稲刈りの風景や餅投げを楽しみました。

おめでとう
ございます! ☆



9/14
えなの木、もりの木、
きになる木コンテスト



9/14
恵那発明くふう展
表彰式

夏休み中に市内の小中学生らが制作した木工作品や発明を市役所会議棟で展示し、優秀者を表彰しました。



9/24
悲願達成!
ゴルフ全国優勝を報告

日本プロゴルフゴールドシニア選手権で優勝を果たした、明智ゴルフ倶楽部所属の伊藤正己さんが市長に報告を行いました。